



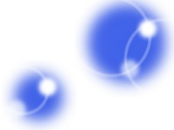
PKI day 2019 トラストサービスの在り方 篇 オーバービュー

2019年4月17日

JNSA 電子署名WG サブリーダー

JT2A (日本トラストテクノロジー協議会) 運営委員

佐藤 雅史



トラストサービスを主題にしたPKI dayの講演やパネル

PKI Day 2015 「サイバーセキュリティの要となるPKIを見直す」

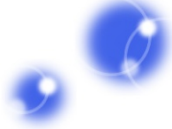
- 「欧州の動向-電子署名指令からeIDAS規則へ」 / 濱口 総志 氏
- 「トラストリストと信頼のグローバル化」 / 村尾 進一 氏

PKI Day 2016 「マイナンバー時代のPKI」

- 電子署名標準化動向から今後の方向性を探る / 佐藤 雅史

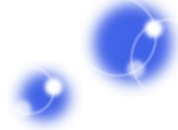
PKI Day 2018 「超スマート社会（Society 5.0）におけるトラストの在り方」

- 超スマート社会（Society 5.0）におけるトラストの在り方 / 山内 徹 氏、宮崎 一哉 氏、小川 博久 氏



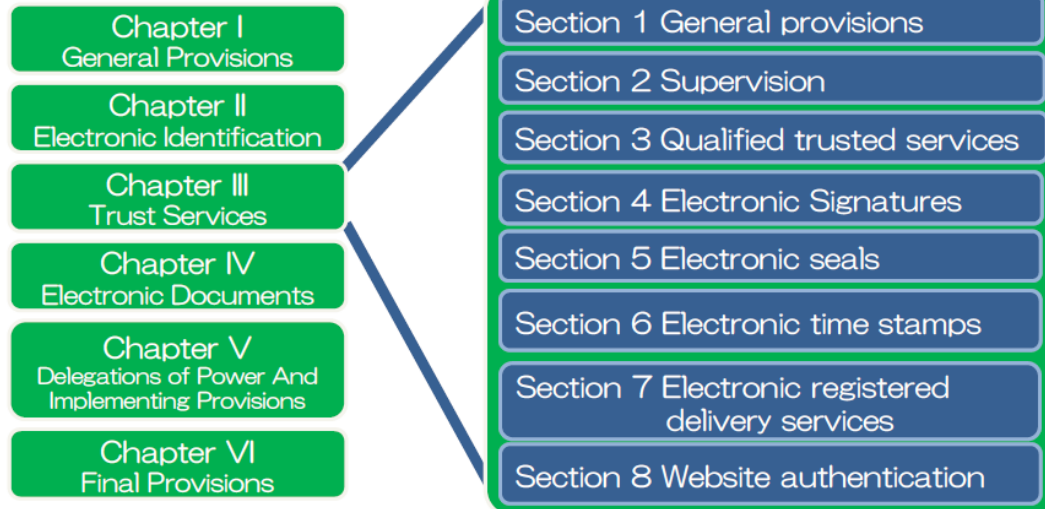
eIDASとは？

- eIDAS: Electronic identification and trust services
- EUで定めた電子認証や電子署名を含めたトラストサービスに関する規則。
- 電子認証やトラストサービスを普及させることで、国境を越えた電子取引を安全かつシームレスに実現させることが目的。



EU-Regulation eIDASの構成

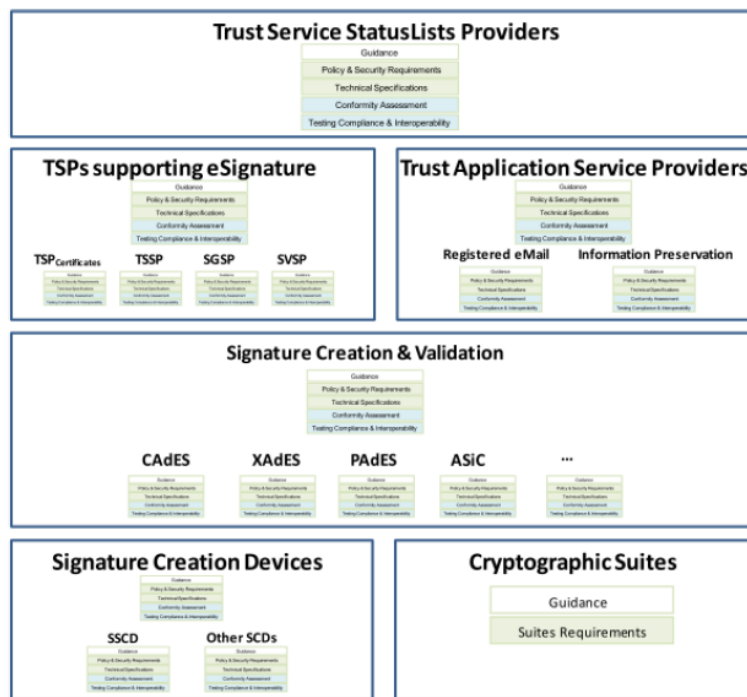
REGULATION (EU) No 910/2014 OF THE EUROPEAN PARLIAMENT AND OF THE COUNCIL of 23 July 2014
on electronic identification and trust services for electronic transactions in the internal market and repealing Directive 1999/93/EC



PKI day 2016 電子署名標準化動向から今後の方向性を探る（佐藤）
https://www.jnsa.org/seminar/pki-day/2016/data/2-2_sato.pdf

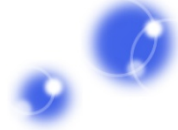


欧州電子署名標準フレームワーク

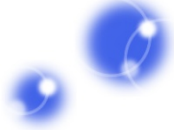


ETSI SR 001 604より

PKI day 2016 電子署名標準化動向から今後の方向性を探る（佐藤）
https://www.jnsa.org/seminar/pki-day/2016/data/2-2_sato.pdf



- トラストやトラストサービスをテーマとした日本の業界団体
 - JNSA (PKI相互運用技術WG、電子署名WG)
 - JT2A: 日本トラストテクノロジー協議会
 - OpenID Foundation Japan
 - JIPDEC (インターネットトラストセンター)
 - TSF: トラストサービス推進フォーラム
- など



- 最近のトラストサービス/トラストに関連する議論
 - プラットフォームサービスに関する研究会（総務省）
 - トラストサービス検討会ワーキンググループ
 - 第二期SIP（内閣府）

戦略的イノベーション創造プログラム (SIP : エスアイビー)



総合科学技術・イノベーション会議が自らの司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野のたすことを通じて、科学技術イノベーションを実現するために新たに創設するプログラムです。

戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) シンポジウム 2018

戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) YouTubeチャンネル (移動)

戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) の概要

- 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 概要 (20180719改正) (PDF : 316KB)
- 研究開発計画 第1期 11課題 (PDF形式 : 665KB)
- 研究開発計画 第2期 12課題 (PDF形式 : 709KB)
- 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 平成30年度実施方針 (PDF : 136KB)
- 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 第2期 (平成30年度補正予算措置等) の中

<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/sip/>

03. IoT社会に対応したサイバー・フィジカル・セキュリティ

後藤 厚宏 (ごとう あつひろ)
情報セキュリティ大学院大学 学長

目指す姿

概要

セキュアな Society 5.0 の実現に向け、様々なIoT機器を守り社会全体の安全・安心を確立するため、IoTシステム・サービス及び中小企業を含む大規模サプライチェーン¹全体を守ることに活用できる『サイバー・フィジカル・セキュリティ対策基盤』の開発と実証を行う。多様な社会インフラやサービス、幅広いサプライチェーンを有する製造・流通・ビル等の各産業分野への社会実装を推進する²。

目標

*1: 自動車産業の延べサプライヤー数は100万社超(2012年)

*2: 「未来投資戦略 2017」閣議決定(2017年6月)

スマート家電等の一般消費者向けの機器から産業用システムまで、多様なIoT機器・システム・サービスのセキュリティを確保できる『サイバー・フィジカル・セキュリティ対策基盤』を確立する。実証を通じて有効性を確認し、実稼働するサプライチェーンに組み込み実用化する。本基盤の社会実装を他国に先駆けて推進することで、サイバー脅威に対するIoT社会の強靱化を図り、我が国のセキュアなSociety5.0実現に寄与する。

出口戦略

当初から課題認識のある製造・流通・ビル等のユーザ企業と連携した研究開発と実証実験を進め、参画企業が主体的に製品化・事業化。欧米の基準とすり合わせながら府省による制度整備と連携してIoTシステム・サービスやサプライチェーンへの導入を促進し、2030年までにサプライチェーン対策が求められる中小企業の50%に成果の導入を目指す。

社会経済インパクト

IoT社会の強靱化 (サイバー犯罪による経済損失回避) により、Society5.0の実現がもたらす約90兆円の価値創出を支える。さらにグローバルなサプライチェーンに参画する要件³となるセキュリティ確保を適切なコストで実現することにより、日本の製品・サービスの国際競争力を強化 (輸出主体の製造業の参入機会の確保) する。

*3: 米国のNIST SP800-171や、欧州のサイバーセキュリティ認証フレームワーク等の動き

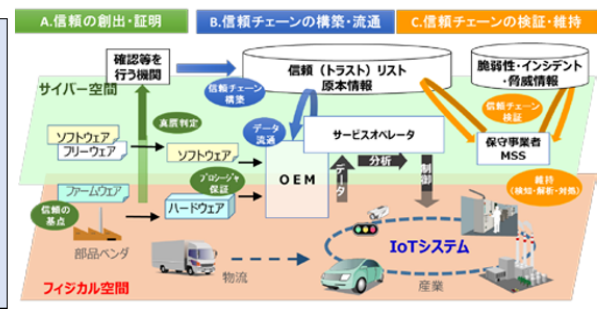
達成に向けて

研究開発内容

IoT機器やサプライチェーンの各構成要素についてセキュリティの確保 (信頼の創出) とその確認 (信頼の証明) を繰り返し行い、信頼のチェーンを構築・維持することで、IoTシステム・サービス及びサプライチェーン全体のセキュリティを確保するため、

- A. 信頼の創出・証明 (IoT機器向け真贋判定技術等)
- B. 信頼チェーンの構築・流通 (トラストリストを用いた信頼チェーン構築技術等)
- C. 信頼チェーンの検証・維持 (インシデントの検知・解析・対処など信頼チェーンの維持技術等)

及び、その他、必要な研究開発・動向調査を行い、実サービスや各産業分野において実証を行う。

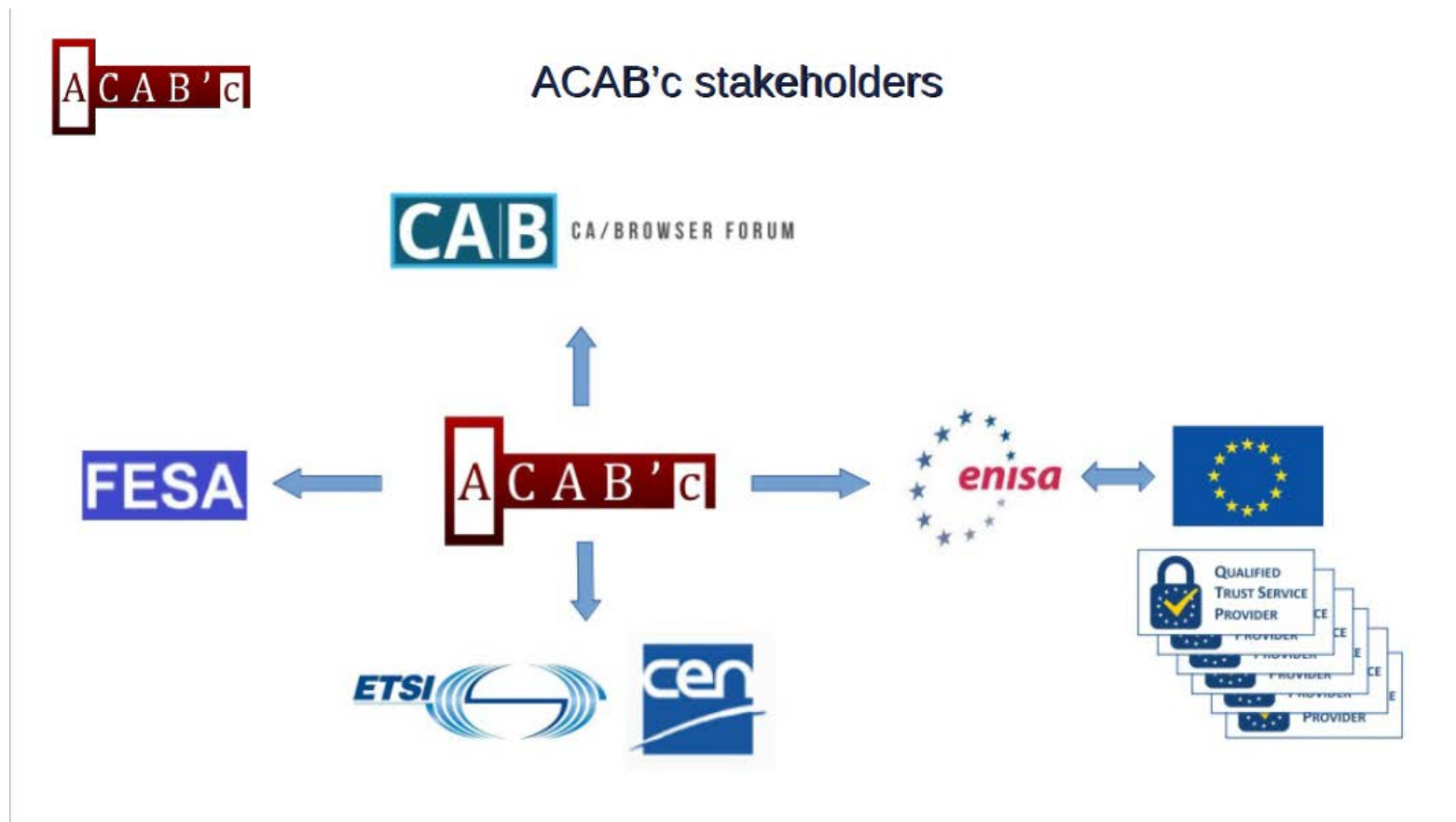


関係府省：総務省、経済産業省、NISC、IT室、警察庁、防衛省、厚生労働省

<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/sip/kenkyugaiyo2.pdf>



一方で、Webのトラストは？

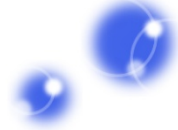


https://www.enisa.europa.eu/events/tsforum-caday-2018/presentations/02_04_Gonnot.pdf

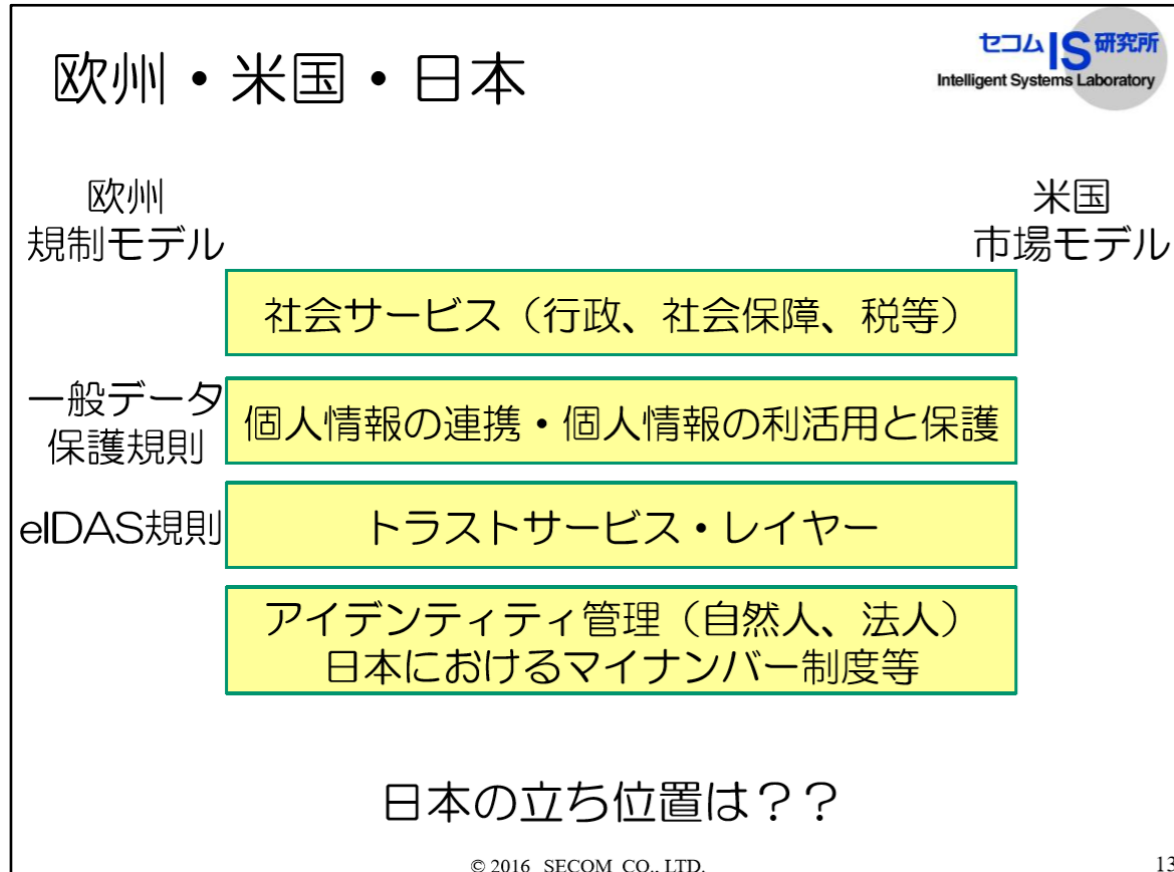


午後の部（トラストサービスの在り方 篇）の
テーマの一つ

トラストサービスが1つのキーワードになっ
ているが、実際にどういう世界なのか？

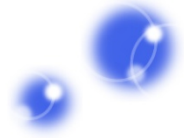


あるもう一つの観点



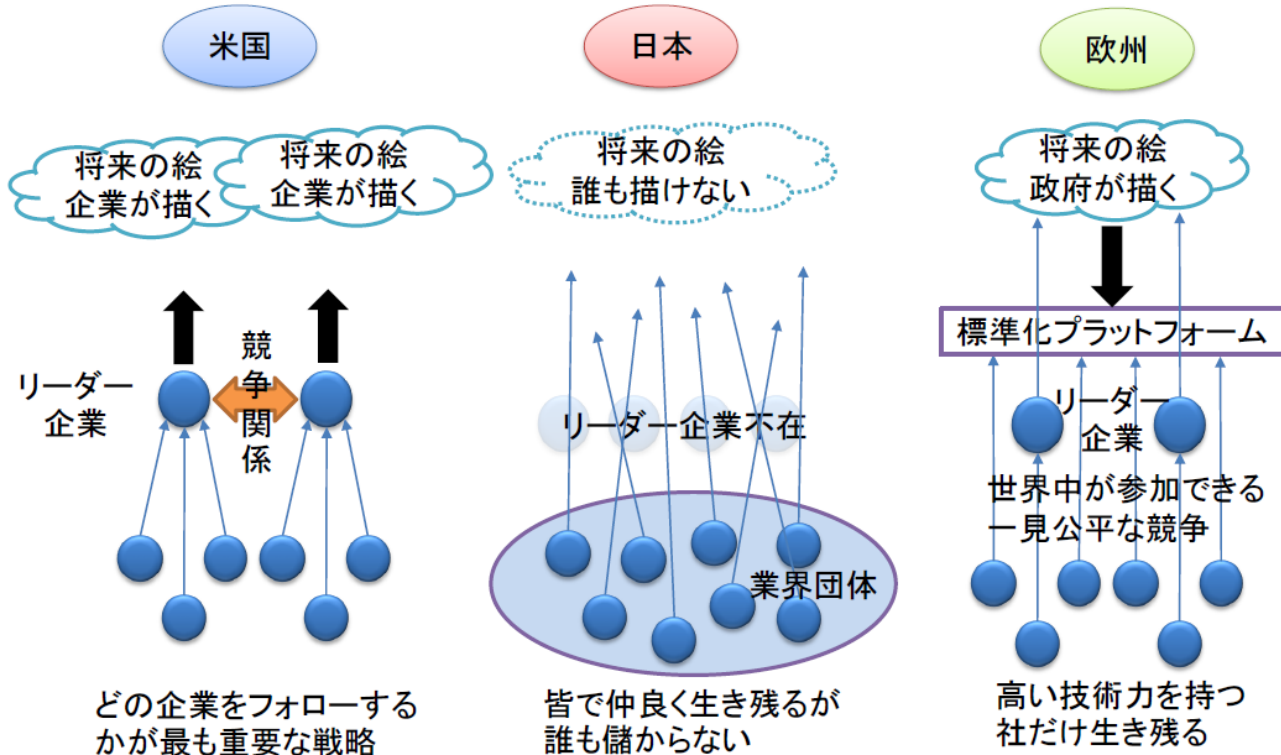
PKI day 2016 マイナンバー時代のPKI（松本 泰氏）

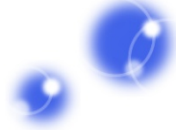
https://www.jnsa.org/seminar/pki-day/2016/data/2-4_panel_matsumoto.pdf



一つの観点として

日米欧の連携システムの違いとイノベーション



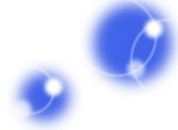


午後の部（トラストサービスの在り方 篇）
のテーマのもう一つ

トラストサービスの背景にある狙いとは？
日本は何を考えるべきか？

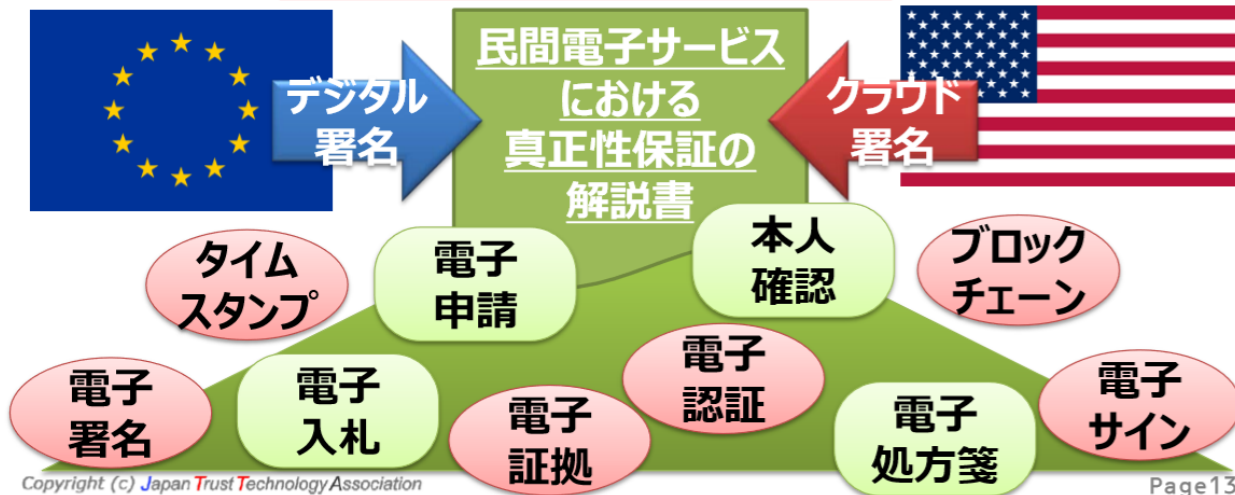


日本におけるトラストサービス（？）とは？
社会インフラをさせるためには何が必要か？
さまざまな観点での議論が大切。



民間電子サービスにおける真正性保証の解説書 **JT2A**

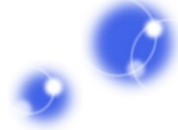
- JT2A真正性保証TFでは、民間電子サービスを対象とした、開発者／ユーザ向けの真正性保証の解説書を作成。真正性に関連するユースケースや技術を解説。
- 解説書には欧米で主に利用されている技術も含む。
 - 欧州型：**デジタル署名**ベース
 - 米国型：**クラウド署名（電子認証+電子証拠）**ベース



Copyright (c) Japan Trust Technology Association

Page13

Network Security Forum 2019「署名検証・知ってるつもり」
山中 忠和 氏（三菱電機株式会社/ JT2A真正性保証TFリーダー）
https://www.jnsa.org/seminar/nsf/2019/data/NSF2019_A1_3.pdf



さまざまな観点、角度からトラストサービスの在り方を考えてみる。

- **講演「米国航空産業で利用されるPKI」**
株式会社コスモス・コーポレーション 濱口 総志 氏
- **講演「「英国オープン・バンキング」におけるトラストの確立」**
株式会社野村総合研究所 IT基盤技術戦略室 上席研究員 崎村 夏彦 氏
- **講演「Society5.0を支えるトラストサービスとトラスト基盤」**
慶應義塾大学 大学院政策・メディア研究科 特任教授 手塚 悟 氏
- **パネルディスカッション「トラストサービスの在り方」**
モデレータ：佐藤 雅史
パネリスト：
宮内・水町IT法律事務所 弁護士 宮内 宏 氏
有限会社ラング・エッジ 宮地 直人 氏
慶應義塾大学 大学院政策・メディア研究科 特任教授 手塚 悟 氏
株式会社コスモス・コーポレーション 濱口 総志 氏
株式会社野村総合研究所 デジタル基盤開発部 上席研究員 崎村 夏彦 氏